特別講演会を開催しました

2026 年 2 月 25 日（水）に学校の講堂にて、全学生を対象にした講演会を開催しました。
講師には、イーンスパイア（株）代表取締役　横田秀珠先生をお招きし、
「ICT リテラシー 看護における情報の意味とその取扱い」という内容で、ご講演いただきました。
講演では、インターネットの普及率が急増し、スマートフォン所有者が 96%を超え、AI が急速に発達していることで、今後の生活への影響があるというお話を伺いました。

学生からは、
「ネットにある記事の約 50%が AI で作られたものだと知り、AI は便利な反面、怖さも感じた。今まで授業で参考にしていた情報に関して信憑性があるかを考える必要があることを知った。」
「患者さんにも正しい情報を説明する必要があり、その情報が正しいかを見極めなければならないと感じた。」
「これからの看護にも ICT が取り込まれ、発展していくことが予測される。その際に適応できるように ICT リテラシーを高める必要があることを学んだ。」との声が聞かれました。

現代社会において情報の真偽を見極める力は、デジタル社会における基礎的能力となるため、看護専門職として、技術の進展に適応し続ける姿勢をもつことが重要だと改めて実感しました。